

大沢地区

第3号

田園まちづくりニュース

「アンケート調査」の結果を報告します！！

7月から8月にかけて、地域にお住まいの方々のご意見をうかがいたいと、アンケートを実施しました。まちづくり協議会の役員さんに、配付・回収にご尽力いただきました。

みなさんのご協力に感謝申し上げますとともに、集計結果の一部をご報告いたします。

アンケートの実施概要

時期：平成 30 年 7 月～8 月

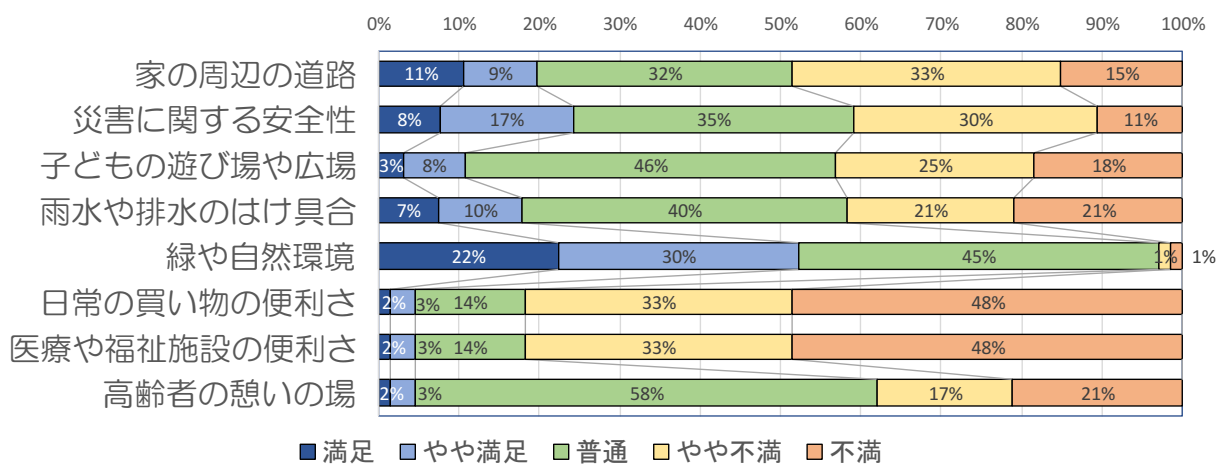
回答率：配付数 98 軒、提出数 67 軒、
回答率 68.4%



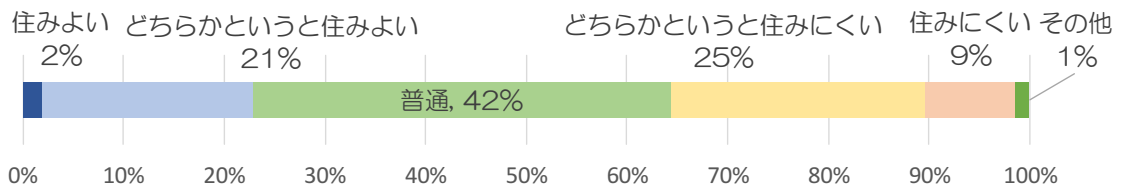
問. 現在の大沢地区の住環境についてどのように感じておられますか。

「緑や自然環境」に関しては、半数以上の方が肯定的な意見（「満足」「やや満足」の回答）でした。その一方で、「日常の買い物の便利さ」、「医療や福祉施設の便利さ」に関しては、大半の方が否定的な意見（「不満」「やや不満」の回答）となりました。

「家の周辺の道路」、「災害に関する安全性」、「子どもの遊び場や広場」、「雨水や排水のはけ具合」に関しても、否定的な意見が肯定的な意見を上回っています。



上記を踏まえて、現在の大沢地区は住みやすいですか？



問. 大沢地区や小学校区に必要な施設は？

大沢地区では

食品スーパーなど	22人	39%
診療所、病院	19人	35%
老人福祉施設	16人	30%
町工場、中小事務所	7人	13%
市民農園	8人	15%
農産物直売所	11人	20%

小学校区では

食品スーパーなど	37人	79%
診療所、病院	34人	69%
老人福祉施設	30人	60%
町工場、中小事務所	14人	29%
市民農園	17人	33%
農産物直売所	18人	38%

※記入があった回答のうち「必要」と回答いただいた方の数と割合（施設ごとに分母が異なるので割合は相対的）

問. 宅地をお持ちの方にお聞きします。
今後の活用を考えておられますか？

区分	実数	構成比
今後もずっと所有	35	59%
貸してもよい	10	17%
売却したい	2	3%
わからない	11	19%
その他	1	2%
合計	59	100%

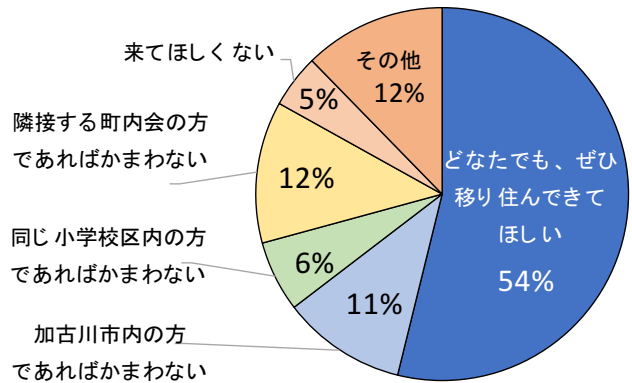
問. 農地をお持ちの方にお聞きします。
今後の活用を考えておられますか？

区分	実数	構成比
農地を守っていく	12	22%
一部転用したい	6	11%
全部転用したい	3	6%
一部売却したい	9	16%
全部売却したい	9	16%
わからない	14	25%
その他	2	4%
合計	55	100%

問. 地区外の方が移り住んで来ることに対してどう思われますか。

「どなたでも、ぜひ移り住んでほしい」（35名、54%）との回答が過半数をしめしましたが、「加古川市内」、「隣接する町内会」の方に限るなど、条件が必要との回答も一定数ありました。

一部の方は「来てほしくない」（3名、5%）と回答されました。



●地区の現状と課題について意見交換もしました。一端を紹介します。

- ・生活道路が狭く、通過交通の危険もある。
- ・近畿自然歩道の再整備をしたい。
- ・生活環境という点では浄化槽が問題だ。
- ・カブトムシやホテルを生かしたい。
- ・大沢の将来像で重要なのは「自然」。自然を守り自然を生かす。
- ・自然を生かして外から人に来てもらう→人が来て賑わえばどこにお店も出来るかもしれない→日常生活も便利になる→若い人も住みやすくなる、というつながりで考える。
- ・「ないものねだり」では何も進まない。「あるもの生かし」の発想で。
- ・大沢は車があれば通勤出来る。自然や農業に関心があって住みたい人もいると思う。

次回の協議会は…

12月2日(日)9時～、公会堂です。
まちづくりの方針や構想を考えます。
ふるってご参加を！



お問い合わせ

まちづくり協議会会長

まで（電話：